

2024年2月2日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

株式会社大翔及びユメテック株式会社に投資実行

ニューホライズン キャピタル株式会社（本社 東京都港区西新橋、取締役会長 安東 泰志、以下「NHC」）が管理運営する、ニューホライズン4号投資事業有限責任組合（以下総称して「弊社」）は本日付で、株式会社大翔及びユメテック株式会社（本社 滋賀県長浜市、代表取締役 吉田 隆義、以下「大翔」）への投資を実行いたしましたのでお知らせします。

大翔は、2003年の創業以来一貫して斜面安定工事を手掛け、地域社会の安心安全な生活の創出や社会経済システムの機能維持に寄与して参りました。また優秀な人材の確保や、ICT技術の活用を始めとした安全性・効率性の弛みない追求によって、品質の高いサービスを適正なコストかつ短納期で提供可能な体制を構築しております。これにより、顧客から篤い信頼を得て、滋賀県における法面工事において大きなシェアを獲得しております。

気候変動の影響による気象災害の激甚化・頻発化、南海トラフ地震等の大規模地震の切迫、高度成長期以降に集中整備されたインフラの一斉老朽化等の危機に打ち克ち、国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持する為、これまで以上に防災・減災、国土強靱化の取組の加速化・深化を図ることが求められています。国土強靱化基本計画が閣議決定されて以降、国を挙げて大規模自然災害等に備えた国土の全域に亘る強靱な国づくりを推進しておりますが、道路の法面・盛土の土砂災害防止対策、山地災害危険地区等における治山対策、山地災害危険地区における森林整備対策等、法面工事に関する強化分野における進捗は道半ばです。今後も防災・減災、国土強靱化を目的とした投資の継続が想定される中、法面工事にかかわる豊富な実績とリソースを有する大翔には更なる成長が期待できると判断し、今回の投資実行に至りました。

また、共同持株会社であるジオ・ソリューションホールディングス株式会社の下で、斜面安定工事を主業とする株式会社ソルテックとの事業シナジー創出を追求することで、更なる企業価値向上を支援することを検討しております。独立した個別企業であった両社が、「競争 (Competition)」を超えて「協調 (Cooperation)」関係を形成するコーペティション (Co-opetition) 戦略により、業界を代表するリーディングカンパニーグループになることを目指してまいります。

なお、新組織体制としては、代表取締役は吉田隆義氏が続投し、弊社から新たに取締役及び監査役数名を派遣いたします。

ニューホライズンキャピタル株式会社について

2002年2月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から、2006年10月の会社分割を経て、通算20年超の実績（独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額2,700億円超）を誇る。現在は、NHCとして6本目、創業から10本目のファンドを運営中。2002年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン（主運用責任者）をつとめてきた安東泰志をはじめとするNHCのチームメンバーは、フェニックス・キャピタルにおいて、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ等、また、ニューホライズン1号から4号ファンドにおいても多数の投資を実行し、ハウステック、シバウラ防災製作所、昭和コーポレーション、NITTO/平世美装等、開示可能なエクイティー投資先だけで約50社、全体では100社超の日本随一の投資実績を有する。

この件に関する問い合わせ先（弊社広報担当）：

インターナショナル・ファイナンシャル・コンサルティング株式会社

竹江、高杉 連絡先：03-5532-8921